

9/21
(水)

「ふるさと景観協定」認定式 ふるさと景観づくりに貢献

- ・増田ファミリー(代表 増田重尚)
- ・(株)はしコーポレーション長島営業所(代表 柁壽一)
- ・幼保連携型認定こども園さすえ(代表 正覺智成)
- ・真栄寺門徒総代(代表 古田一博)

9月21日、主に国道や県道沿いなどの花壇を管理し、本町の美しいふるさと景観づくり活動を行う団体と結ぶ「ふるさと景観協定」の認定式が行われました。

今回新たに認定された団体は4つで、現在、町内では88団体が認定されています。

集まった団体の代表者らは「きれいに保つことが地域の活性化につながる。知恵と汗を出しながら、



認定された4団体の代表者

景観づくりに精進したい」と意気込みを語りました。今回認定された団体は上記のとおりです。

9/21
(水)

交通安全功労者表彰を受賞 長年の功績をたたえて

9月6日、鹿児島県交通安全県民運動推進協議会の主催で交通安全功労者表彰式が行われ、本町から浜健男さん(宮ノ浦)と古田義富さん(加世堂)が受賞され、21日、川添町長へ報告しました。

これは地域において長年にわたって交通安全・事故防止の活動を積極的に取り組み、安全で安心なまちづくりに大きな役割を果たしたかたに贈られます。

現在、浜さんは阿久根地区交通安全協会長を、古田さんは阿久根地区安全運転管理者協議会長

川添町長に報告した浜さん(写真左から2番目)と古田さん(右端)



を務め、交通安全活動をけん引されています。

浜さんは「長年活動してきたことを認めていただき、とても感謝している」と話し、古田さんは「これからも交通安全のために積極的に活動していきたい」と話しました。

9/27
(火)

赤十字サポーターに認定 一致団結して社会貢献

9月27日、株式会社浜畑組(加世堂)が日本赤十字社の「災害救護赤十字サポーター」に認定されました。

これは日本赤十字社が行う災害救護活動を支援している企業が認定されるもので、当日は日赤鹿児島支部の橋口事務局長から認定を受けました。

同社は社員一丸で持続可能

な開発目標(SDGs)の取り組みやボランティア活動を行っており、地域や社会貢献活動を続けてきました。

古田義富代表取締役は「今回の認定を受けて、さらに一致団結して活動を続けていき、後世につなげていきたい」と話しました。

赤十字サポーター認定証

